

## 《保健室利用状況》

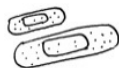
### ○ 内科的理由来室者数

月別	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	合計
頭痛	29	56	62	60	89	93	50	47	486
腹痛	30	60	62	32	69	56	62	39	410
体調不良	31	38	46	37	66	56	39	37	350
内 37.5℃以上の割合	17%	10%	3%	11%	12%	6%	5%	27%	

感染性胃腸炎・溶連菌感染症の流行

インフルエンザ流行

### ○ 外科的理由来室者数



	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	合計
擦過傷	95	193	161	43	134	178	115	86	1005
骨折	1	3	0	2	1	2	2	1	12
捻挫	23	26	20	17	20	31	18	22	177
つき指	37	56	33	18	26	46	52	29	297
挫創	3	4	1	4	9	22	4	6	53
打撲	55	83	102	60	57	103	81	62	603
切創	15	19	27	12	33	54	37	24	221
刺傷	4	8	13	3	5	15	8	13	69
目の負傷	14	24	28	12	25	28	26	13	170
歯の負傷	3	1	3	2	2	5	4	4	24
耳の負傷	5	1	3	1	1	12	4	1	28
鼻の負傷	5	10	13	8	27	20	5	11	99
顔の負傷	20	44	32	19	26	59	51	31	282
頭部打撲	22	29	30	16	20	31	33	18	199
やけど	3	7	3	12	1	11	0	0	37
その他	74	131	145	86	139	119	117	67	878
合計	357	610	584	299	506	705	524	370	3955

○12月は、インフルエンザの流行もあり、発熱を伴う訴えて来室する児童が多かった。

○昨年度は、熱中症の発生が多かったため、今年度は運動会シーズンに取り組みを行った。

○2月に児童保健委員会でかせ予防の取り組みを計画している。

○全体の来室者は昨年度より減少しており、健康で安全に過ごせていることがうかがえる。

○頭部打撲や顔のけがなど、首から上のけがが多くみられる。慎重な判断が必要なけがについては、保護者の方へこまめな連絡をしている。

○毎月の安全点検の方式を変更する、遊んではいけないところの再確認を行うなど工夫し、けがを予防する対策を行った。



